

2019年6月7日

 近鉄不動産株式会社  
 阿倍王子神社

～「阿倍野神輿」と「阪南獅子舞」が日本一高いビルを巡幸します！～  
**あべのハルカスから大阪・関西の運氣上昇祈願**  
 阿倍野の男たちが地上約300mでわっしょいわっしょい！

日本一高いビル「あべのハルカス」の展望台「ハルカス300」では、2019年6月16日（日）に、「あべのハルカス」の地元である阿倍野区に鎮座し、仁徳天皇の創建と伝えられている阿倍王子神社の「阿倍野神輿」と、本年は新たに、阿倍王子神社の氏子地域である阪南地区に伝わる獅子頭にて舞う「阪南獅子舞」が、令和の新時代を奉祝するとともに、大阪・関西の厄除け、運氣上昇を祈願します。

「阿倍野神輿」は約130年前に、大阪船場・安土町の商人たちによって地元の八幡さま（氏神さま）のために作られました。1907年の「神社合祀令」によって、八幡さまは阿倍王子神社に合祀され、船場で親しまれた神輿は阿倍野まで運ばれた後も、地元の方々に愛されてきました。

その後、第二次世界大戦の大規模な空襲により、阿倍野も戦災に遭いましたが、阿倍王子神社と神輿は奇跡的に難を免れました。戦後の復興とともに神輿巡幸は復活を遂げ、戦災で傷ついた街に希望を与えてきましたが、平成になり、世話人の減少と共に巡幸は中止とされ、以来十数年間表舞台に現れることがありませんでした。

そして、2017年に阿倍王子神社の氏子たちから、「厄年に神輿を担いで神様のお役に立ちたい」という声が高まりました。地元で立地し、地元と共に歩む「あべのハルカス」として、神輿の復活に協力させていただき、昨年、十数年ぶりに復活を遂げた神輿が日本一高いビルを巡幸し、地上約300mの展望台から大阪の安寧と繁栄を祈願しました。

昨年に引き続き、日本一高いビル「あべのハルカス」の展望台を「阿倍野神輿」と、新たに「阪南獅子舞」が巡幸し、新元号「令和」の新時代の幕開けを奉祝するとともに、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録や、ラグビーワールドカップ2019、ワールドマスターズゲームズ2021 関西、大阪・関西万博などのビッグイベントが続く、大阪・関西一円の厄除けと運氣上昇を祈願します。

ぜひ皆様も、何度も災難を払って甦った「阿倍野神輿」にあやかり、厄除け、運氣上昇のご利益をいただいでください。



【昨年のイベントの様子】



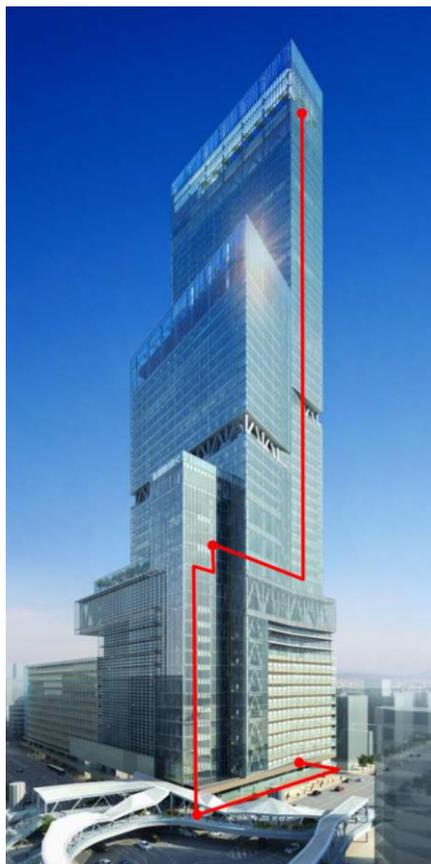
【昨年のイベント後の写真撮影の様子】

## 1. 概要

開催日時：2019年6月16日（日）  
9時30分～12時00分  
※雨天決行

担 ぎ 手：近年、阿倍王子神社で厄除開運祈禱を受けられた男性を中心とした有志の皆様

## 2. 時間（予定）・巡幸ルートイメージ



10:30 あべのハルカス58階（雨天時60階）  
・展望台「ハルカス300」で  
大阪・関西を厄除け運氣上昇祈願

～エレベーターで58階へ～

9:50 あべのハルカス16階  
・美術館、展望台チケットカウンター前を一周し、  
商売繁盛を祈願します。

～エレベーターで16階へ～

9:40 あべのハルカス外周  
・阿倍野の街に活気あふれるかけ声が響きます。

9:30 近鉄大阪阿部野橋駅1Fコンコース  
（あべのハルカス1F）  
・交通安全祈願をします。

※図はイメージです。

## <ご参考>

- ・「阿倍野神輿」のご神体について  
厄除開運の神様で、あらゆる物事を成功へ  
導くご利益があるとされています。
- ・大阪締め（おおさかじめ）について  
「阿倍野神輿」の祈願は大阪で古くから伝わる、  
手締めの方法である「大阪締め」で行われます。  
祝福の言葉に込めた「言霊」の力でさらなる発展を  
願う意味が込められています。

- ①うーちまひょ パンパン（2度手をたたく）
- ②もひとつせ パンパン（2度手をたたく）
- ③いわうてさんど パッパンパン（3度手をたたく）



「阿倍王子神社」